



燃える滝二の創造

No. 02

文責：校長 岡田

■令和8年度「入学式」■4/8(水)

穏やかな好天の下、令和8年度「入学式」が執り行われました。新入生123名は担任の呼名に元気よく返事をし、姿勢正しく一礼。その緊張した面持ちからは、これから始まる中学校生活への期待と不安が入り混じっている複雑な思いが感じられました。

保護者の皆様も同じ気持ちだったと思います。我々教職員は、この緊張感を忘れません。これから3年間、大事なお子様をお預かりし、たっぷりの愛情を注ぎ、大切に育てて参ります。保護者の皆様のご理解ご協力を、重ねてお願いいたします。



～校長「式辞」(一部抜粋)～

さて、新入生の皆さん、滝沢第二中学校には大切にしたい四つの言葉があります。それは、本校の学校教育目標である「勤勉・気魄・礼節・奉仕」という四つ言葉です。

【勤勉】とは、「自ら考え、進んで学習すること」

【気魄】とは、「困難に打ち勝ち、何事にも意欲的に取り組むこと」

【礼節】とは、「思いやりの心を持ち、友愛の精神を第一にすること」

そして、最後の

【奉仕】とは、「心身ともに健康で、社会に役立つ人になること」です。

中学校の三年間で、「勤勉・気魄・礼節・奉仕」という四つの言葉を自分のものとし、豊かな人間性を育てていくことを期待します。

そしてここ、滝沢第二中学校の門をくぐった新入生の皆さんに紹介したい言葉が、もう一つあります。それは、「リターン・オブ・ハピネス」＝日本語で言う「鈴蘭」の花言葉です。在校生の皆さんはピンと来たかもしれません。そうです、「鈴蘭」は本校の校章のモチーフとなっている花です。その花言葉は「純粹」「謙虚」、その他に「リターン・オブ・ハピネス」。つまり、「幸せが再びやってくる」という意味があるそうです。

滝沢第二中学校での三年間、校章を仰ぎ見て、校歌を歌い続ける中で、「鈴蘭」のイメージを膨らませ、自分自身の幸せを数多く手にして欲しいと願っています。



～新入生「誓いの言葉」～

冬の寒さも和らぎ始め、暖かな春の訪れを感じられる季節となりました。

入学を認められた私たち123名は、今、中学生としてのスタートを切りました。中学校生活について、一人ひとりの不安や緊張もありますが、新しい環境での生活や授業、行事が増える中での自分たちの成長が楽しみです。

今、私は中学校でがんばりたいことは、主に3つあります。

1つ目は、あいさつです。私は小学校で一番あいさつを大切にしてきました。小学校でも行っていたあいさつ運動にも積極的に取り組み、より明るい学校になることを目指してがんばってきました。だからこそ、中学校でも気持ちの良いあいさつを意識し、先生方や先輩方、そして友だちに誰よりも早く自分からあいさつをすることを心がけます。

2つ目は、勉強です。私はあまり勉強が得意な方ではありません。だからしっかりと授業を受け、わからないところがあったら、先生方に直接聞きに行き、わからないところをきちんと理解したいなと思います。そして、その日にやった授業を家でも復習し、どんどん成績を上げていきたいです。



3つ目は、部活動です。私は女子バレー部に入ろうと考えています。姉がバレー部で練習試合や大会に行ったときに、先輩方が楽しそうにバレーをしている姿を見て、私も入りたいなと思いました。先輩方との交流を通して、礼儀も身につけたいです。

また、仲間と共に助け合い、協力し合い、目の前にある高い壁を乗り越えて、お互いが成長できるような3年間を過ごしたいです。

校長先生をはじめ、先生方、そして先輩方、私たち1年生へのご指導よろしくお願いします。

ここに、これから滝沢第二中学校の生徒としての自覚をもち、仲間を大切に、充実した3年間を過ごせるよう努力することを誓います。

新入生代表 鍵本紗那

～在校生「歓迎の言葉」～

冬の寒さが和らぎ、うらかな日差しが心地よい季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんとこの日を迎えられることを大変うれしく思います。

これから始まる中学校生活に、皆さんはどのような思いを抱いているでしょうか。これからの出会いに期待をふくらませている人、今までとは違った環境に不安を抱いている人、様々な人がいると思います。たしかに、小学校より勉強は難しくなるかもしれません。しかし、様々な行事に加え、部活動や生徒会活動も始まり、楽しいこともたくさんあります。新しい友だち、先輩、先生方との出会いが、皆さんを待っています。明日からの学校生活を楽しみにしててください。そして、学校生活は忙しくもなるため、見通しをもって行動することが大切になります。少しずつ学校生活になじんでいってほしいと思います。

私たち生徒会は、生徒会スローガン「超える」を掲げ、日々活動しています。このスローガンには、今までの自分を超え、一人ひとり成長していこうという思いが込められています。前回の記録を超える、昨日の自分を超える、恥ずかしさを乗り越え、勇気を出して一歩踏み出す、などの思いが込められています。全校が全力で生徒会活動に取り組み、何かを超える。この言葉を胸に、日々努力を重ね、自分の理想を叶えること。全校生徒が、自分の理想に一歩でも近づけられるように、明日から、私たちと一緒にがんばっていきましょう。

最後になりますが、中学校は様々な悩みながら、心も体も大きく成長していく時期です。辛いことや困ったことがあったら、私たち先輩や先生方に相談してください。きっと皆さんの力になってくれると思います。そして、最初は緊張するかもしれませんが、新しくできた仲間たちと協力し合い、助け合って、乗り越えていってほしいと思います。今日から皆さんも滝二中の一員です。私たちと共に中学校生活を楽しみながら、大きく成長していきましょう。



生徒代表 田鎖あかり

